

平成21年度放課後児童クラブ利用者募集

町は、放課後に小学校低学年の児童を預かる「放課後児童クラブ」を開設しています。
次のとおり、来年度の利用者を募集します。

- 対象児童
 - 保護者が仕事等で、昼間家庭にいない小学校1～3年生の児童
- 開所日時
 - 毎週 月曜日～金曜日 放課後～午後6時（土曜日、春・夏・冬休み期間中は午前8時から午後6時）
 - ※学校給食がない日は弁当が必要で、※日曜日、祝祭日、年末年始は閉所します。
- 利用料
 - 月額3000円
 - ※傷害保険料は別途必要
- 提出書類
 - 放課後児童クラブ許可申請書
 - 個人カード
- 申込み方法
 - 11月28日（金）までに、本庁舎総合福祉課および分庁舎なのはな生活課に置いてある許可申請書に必要事項を記入のうえ証明書類を添えて申し込みください。
 - ※申込みが定員を超えた場合は、利用できないことがあります。
- ・就労証明など児童を家庭で保育できないことを証明する書類



問合せ先
総合福祉課福祉支援室
☎68-5534

伯耆町の放課後児童クラブの開設場所と定員

名称	岸本放課後児童クラブ	溝口放課後児童クラブ	八郷放課後児童クラブ
開設場所	岸本小学校内	伯耆町青年の家内	真野1018番地
定員	50名(予定)	35名	20名

11月は児童虐待防止月間です

気づいて
子どもの心の叫び



オレンジリボンが子どもの虐待防止の象徴です

児童虐待とは、特別な家庭に起きるものではありません。親がどんなに頑張っている、愛情があっても、児童虐待は起こるのです。大人も自分の苦しさに気づかず、無意識のうちに虐待をしていることもあります。

子どもは親から受ける行為には、自分から『助けて』と言わない場合がほとんどです。

児童虐待とは？

- 【身体的虐待】 蹴る、殴る、タバコの火を押し付ける、熱湯をかける、戸外に閉め出す、異物を飲ませるなど
- 【心理的虐待】 言葉によるおどし、無視や拒否的態度、兄弟姉妹間でのいちじるしい差別的扱いなど
- 【性的虐待】 性的行為を強要する、性器や性交を見せる、ポルノ被写体にするなど
- 【ネグレクト】 適切に食事を与えない、衣類を着替えさせないなどひどく不衛生なままにする、家に閉じ込める、車内や室内に放置

相談・通報窓口
総合福祉課福祉支援室
☎68-5534
夜間・休日はこちらへ
☎68-3111

住民健診はお済みですか

7月から9月にかけて実施した住民健診の補足を行います。
受診されていない方は、ぜひこの機会をご利用ください。

補足健診の受診を希望される方は、健診受診券（検診受診票）、ご加入の医療保険の保険証、受診料をご持参のうえ、会場までお越しください。

■補足検診の内容

健康診査（39歳以下または75歳以上等）、特定健康診査（40歳～74歳）、肺がん・結核検診、がん検診（胃、大腸、前立腺、子宮、乳腺・甲状腺）、肝炎ウイルス検診

■受診料

広報ほうき7月号をご覧ください。

- 溝口公民館 11月14日（金）
 - 岸本保健福祉センター 11月16日（日）
- 受付時間 7:40～9:30
※健診（検診）は午前のみです

被用者保険被扶養者の特定健康診査について

被用者保険の被扶養者の場合、特定健康診査を受診するためには「受診券」が必要です。入手法など詳しくは、扶養者のお勤め先にお問合わせ



ください。

受診できる医療機関については、扶養者のお勤め先から送付されている実施機関一覧でご確認ください。「財団法人 鳥取県保健事業団」と記載されている場合は、住民健診の会場で受診できます。

保険証を忘れずに

特定健康診査または75歳以上の健康診査を受診するには、受診券の他に保険証が必要です。保険証をお忘れの場合、受診をお断りすることもあります。

前立腺がん検診ははじめました

今年度から、50歳以上の男性を対象に前立腺がん検診を実施しています。検査方法は血液検査です。血液中にあるPSA（前立腺に特異なたんぱく質）を測定します。対象の方は、この機会にぜひ受診してください。

問合せ先
総合福祉課健康増進室
☎68-5536

発泡軟質プラスチックと不燃物の分別にご協力を



発砲、軟質プラスチック等の排出量が多くなり、現在月2回の収集を行っているところですが、町指定の不燃ゴミ袋に一部軟質プラスチック等が混ざっている、逆に軟質プラスチック等の搬出用の袋に不燃ゴミが混ざっていることがあると、苦情がよせられています。軟質プラスチックは再利用可能な大切な資源です。今一度、分別方法を確認し、分別収集にご協力をお願いします。

問合せ先
地域整備課環境整備室
☎68-5539